※令和３年度以前入学生用

学校番号	２１４

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「新詳地理Ｂ（帝国書院）　/ 新詳高等地図（帝国書院）						
副教材等	新詳地理資料 COMPLETE 2022　（帝国書院）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・2 年生で学習した基礎の上にたち、3 年生では主として地誌的な手法によって人間活動の様子を理解していくため、3 年生での地誌的な学習に加えて、2 年次での基礎的内容の復習も合わせて進めてほしい。
・地理では、気候や植物、地形など日々の生活と大きく関わってくる。日々の授業内容を理解するとともに、自分の実体験や周囲の環境にも目を向けて授業内容と結び付けてほしい。
・知らない地名が出てきた際には、地図帳を使って確認する習慣をつけてほしい。

２　学習の到達目標

・現代世界の地理的事象を系統地理的に考察する。
・現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察する。
・現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界の地理的事象に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、国際社会に生きる日本国民としての責任を果たそうとする。	現代世界の地理的事象から課題を見いだし、それを系統地理的に考察したり、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察したりし、国際社会の変化を踏まえて公正に判断して、その過程や結果を適切に判断している。	地図や統計、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている	現代世界の地理的事象についての基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識を身につけている。
評価方法	ワークシート レポート 小テスト	定期考査 ワークシート グループでの発表内容	定期考査 ワークシート	定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	生活文化と民族・宗教	・衣食住 ・言語と宗教 ・民族と国家 ・韓国 ・中国	○ ○	 ○	 ○	 ○	a：世界各地の衣食住をはじめ様々な生活文化に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究しようとしている。 韓国、北朝鮮、中国など近隣の国家との関わりに対する関心と課題意識を高め、それを追究しようとしている b:現在の国境線や国家形態について、歴史的背景を踏まえて考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:世界の宗教について、各宗教に関する画像や諸資料を収集し、有用な情報を読み取ることができる。 d:現在世界各地でみられる紛争や領土問題についての基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識を身につけている。	定期テスト ワークシート
2学期	現代世界の諸地域	・東南アジア ・インド ・西アジア、中央アジア ・アフリカ ・EU ・ドイツとポーランド ・ロシア	 ○	 ○	 ○	○ ○	a:現在のパレスチナ問題やクルド問題といった紛争に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究しようとしている。 b:南アジアの自然環境、歴史、文化に根ざした生活と、近年の経済成長による新たな文化、生活について多角的・多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: ヨーロッパの地域による経済格差などに関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取ることができる。 d: アフリカ諸国の自然環境、先進国との歴史的なかかわりについての基本的な事柄や追及の方法を理解しその知識を身につけている。	定期テスト ワークシート

※令和３年度以前入学生用

３学期	現代世界の諸地域	・アメリカ ・ブラジル ・オーストラリアとカナダ ・世界の中の日本 ・持続可能な社会に向けて	○	○	○	○	a:アメリカ合衆国の多様な文化に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究しようとしている。 b:先住民の文化と、ラテン系の文化が融合した、この地域の多様性と、均質性について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:アメリカ合衆国の地域間格差や民族の賃金格差に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:移民を中心とした国の多様性と、アジア諸国との関係の深さについての基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:　資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。